

C X、E S、F X、O S、i M、G M、S E T 5 0 0 など

2ウェイ機能があるT S

「TS 条件」

ゼロセット、測距モードの選択ができます。

T S 側の設定で、“チェックサム” 有りにしてください。

←——ノンプリ機能の無いT Sは
チェックしてください。

ノンプリ、シートの切り替えが使用できるのは、下記の機種になります。

Series110M, Series230RM, Series10 (Ver. 494-22-05 以降)

Series20, Series20K, Series30R (Ver. 493-22-01 以降)

Series30RK, Series50X

Series50RX, CX, SRX, SRXX, SX, DX, SETX, FX

ES, OS, PS

CX、ES、FX、OS、iM、GM の場合

T S 側の Bluetooth の設定で、マスターとスレーブがあります。
これを、**スレーブ**にします。
タイプは、**S タイプ**を選択します。
チェックサムをありです。

10. 外部機器との接続

10.1 Bluetooth通信に必要な設定

Bluetooth 通信に関する設定は、設定モードの通信条件設定で行います。



- 設定のデフォルト復帰を行うと、接続設定が工場出荷時の状態に戻ります。再度設定を行ってください。

▶手順 基本設定

- 設定モードの「通信条件」を選択する

- 「通信モード」で「Bluetooth」を選択し、「Bluetooth設定」を選択する

通信モード: Bluetooth
Bluetooth設定
接続先リスト
デバイス情報

通信モード: Bluetooth
Bluetooth設定
接続先リスト
デバイス情報

- 接続モードを設定をする
「モード」を「マスター」または「スレーブ」に設定します。
[F4] 接続モード

モード: スレーブ
認証: ナシ
チェックサム: ナシ

29. 各種設定

●通信条件

通信モード	: RS-232C	Xon/Xoff	: [F4]
ボーレート	: 9600bps	ACK/NAK	: ナシ
データ長	: 8ビット	CR/LF	: ナシ
パリティ	: ナシ	ACKモード	: 標準
ストップビット	: 1ビット	APAバージョン	: 1
チェックサム	: ナシ	TSSバージョン	: 1

SDバージョン	: 2
点番桁数	: 16桁

設定項目と各項目の選択肢 (* : 工場出荷時の設定)

通信モード	: RS-232C / Bluetooth
ボーレート	: 1200 / 2400 / 4800 / 9600 * / 19200 / 38400bps
データ長	: 8 * / 7 ビット
パリティ	: ナシ * / 奇数 / 偶数
ストップビット	: 1 * / 2 ビット
Xon/Xoff	: アリ * / ナシ
ACK/NAK	: アリ / ナシ *

■ T タイプ選択時に有効となる設定

CR/LF	: アリ / ナシ *
ACK モード	: 標準 * / 不要
APA バージョン	: 1 * / 2

■ S タイプ選択時に有効となる設定

チェックサム	: ナシ * / アリ
TSS バージョン	: 1 * / 2
SD バージョン	: 2 * / 3
点名最大入力文字数	: 16 桁 * / 8 桁

ノンプリ、シート対応機種では、プリズムと切り替えて使用できます。



タイムアウト：T Sの測距に掛かる時間＋ α で設定します。
指定時間内に、データを取得できない場合は
“タイムアウトエラー”と案内されます。
原因を解消し、再度測定してください。

ウェイト：T Sへの命令を連続で出す場合に、入力時間待つて処理します。
500 ミリ秒は、0. 5 秒になります。

測距回数：距離の測定回数です。座標計算は平均が使用されます。
A P Aファイルや記録簿には、全データが保存されます。